

情報知能学科（旧：コンピュータ科学科） カリキュラム・ポリシー

情報知能学科ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を備えた人材を育成するために、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成する。

1. 数理科学系科目群では、専門科目を学ぶ上で必要となる数学の基礎を固める。
2. 専門基礎科目群では、人工知能の基礎を学ぶとともに、プログラミング技術、ならびにコンピュータやネットワーク、組込みシステムの原理・仕組みについて学ぶことで、高度情報技術者として必須となる基礎的知識・技術を身に付ける。
3. 基幹科目群では、人工知能について深く学ぶとともにソフトウェア技術やコンピュータアーキテクチャなどに対する理解を深め、情報セキュリティや情報技術者の責任などについても幅広く学ぶことにより、高度な情報機器および情報システムを構築する上で必要となる知識・技術を総合的に身に付ける。
4. 応用科目群では、人工知能を高度な情報機器および情報システムに応用するための知能システム、画像処理、コンピュータ設計などの各種専門技術について学ぶ。
5. 演習科目群では、プログラミングの演習や、機器を使用した実験などを通じて、人工知能の応用に向けた技術を実体験により習得する。
6. 卒業研究では、課題に対して論理的かつ計画的に問題解決する能力、他者とのコミュニケーションによる協働的な業務遂行能力および成果を文書やプレゼンテーションで示す能力を総合的に習得する。